



きくがわ 社協だより



ホームページ <http://www.kiku-syakyou.or.jp/>

菊川市社協

検索

社協(社会福祉協議会)は、みなさんと共に
「安心していきいき暮らせるまち」を考え、推進する民間団体です。

フェイスブックページ



<https://www.facebook.com/kikugwasakyou/>

あなたも就労体験してみませんか？



検品作業



内職作業



食器洗い



館内清掃

社会福祉協議会では、ひきこもりによってすぐに仕事に就くことが不安な方を対象に、市内の社会福祉施設や企業等に受け入れをしていただき、就労体験を行っています。
一人ひとりのペースで体験できますので、まずはご相談ください。

社会福祉法人 菊川市社会福祉協議会
〒439-0019 静岡県菊川市半済1865 (プラザげやき内)

☎(0537)35-3724 Fax(0537)35-3202
Eメール info@kiku-syakyou.or.jp

ひきこもりからの一歩を後押し ～地域の方々のご協力により自立された方がいます～

ひきこもりなどによって、「仕事に就きたくても自信がない」、「何かしたいけど何から始めてよいかわからない」等で困っている方のために、市内の社会福祉施設や企業のご協力を得て就労体験を行っています。

仕事の経験がない方でも、施設での軽作業などをおし、仕事に慣れることでその後の一般就労につなげていくことを目的としている体験です。体験例を参考に、少しでもご興味のある方はぜひご相談ください。

【体験例を紹介します】



Aさん
20代 女性

Aさんは、県外の大学に進学しましたが、人間関係が上手くいかず大学を中退しました。中退後、自分の将来をどのように歩んでいけばよいかわからなくなってしまい、自宅でひきこもるようになりました。

Aさんは、一日のほとんどの時間を自分の部屋で過ごし、外に出かけるのは時々家族が誘ってくれる時だけでした。また、「いつかは何かしないと…」という思いは持っていました。

利用の流れ

相談

そんな中、社会福祉協議会の就労体験について、民生委員・児童委員がAさんのご家族に紹介があり、Aさんとご家族が社会福祉協議会へ来所されました。



見学

Aさんは、家族以外とはほとんど接点がないため、緊張している様子でしたが、「就労体験をやってみたい」と希望され、見学へ行きました。見学した結果、NPO法人しずおかでの体験を希望され、週2回、半日通うことになりました。



体験

体験を始めて数か月後、Aさんは、すれ違う人に挨拶をされても目を合わせて挨拶することができませんでしたが、目を見て挨拶することができるようになりました。また、少しずつ自信がついていき、Aさん自身から「もっと通う回数を増やしたい」との声が聞かれました。



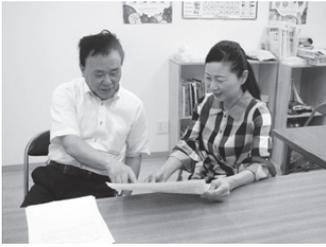
就職

さらに数か月が経ち、仕事をしたり、家族以外と話をしたりすることに慣れていきました。気持ちにも変化があり「お金を稼いでおしゃれをしたい」と思うようになっていました。

Aさんに自信がつき、目標が定まったことから就労体験は終了し、一般企業の就職を目指すことになりました。しかし、Aさんは、就職活動の経験がなかったため、就職活動の方法についても相談しながら就職を目指しました。そして、現在、一般企業で働いています。

～就労体験受入れ施設の思い～

【NPO法人しずおか】



NPO法人しずおかでは、現在「NPO法人しずおか障がい者100人サポートプロジェクト」を展開しています。「企業に就職したい」、「働きたい」という思いをもっている方に対し、ビジネススキルの向上、ワークショップ、本人にマッチした求人開拓、就職後の定着支援まで一人ひとりの自分らしい働き方の実現に向け、一貫したサービスを提供しています。また、ひきこもりで悩んでいる方に対してもサポートをしています。

飯嶋長雄理事は「就労を行うといっても、いきなりは難しいところがあるので就職に向けての希望を聞きながら一緒に計画を立てていきます。不安、悩みなども話しながら事を始める前段階でのサポートが特に重要と話しています。

また、進士友紀子代表は、「悩んでいる方々に”一歩出てみて”という言葉でいうのは簡単ですが、実際に一歩出るためにはどうしたらよいかと悩むのではないかと思います。まずは社会福祉協議会などに相談していただき、当法人につないでいただけたら」と法人と社会福祉協議会の協力を強調しています。

NPO法人しずおかでは、就労訓練として菊川市役所の食堂も運営しています。いつもは職員としかかかわる機会のない方も自然に知らない人と触れ合いながら自信がつき、一歩先へ進むことができる場となっています。

【社会福祉法人Mネット東遠】

ひきこもりの方も、障害福祉サービスで利用されている方も、一人の人として見ることに変わりはありません。体験の受入れをした時も特別なことはしていません。その方にとって良い環境が整ったことで自然と自立に向かっていったのだと思います。

ひきこもりや生活困窮者等の何らかの制度が受けられず困っている方の受入れをすることは社会福祉法人の地域貢献の一つとして、必要なことだと思います。これからも菊川市内の様々な法人と話し合いながら制度を利用できず困っている方の支援について考えていきたいです。

ひきこもりで悩んでいる方の中には、どこに相談してよいかわからない方も多いのではないかと思います。何でも相談できる場所があり、そこから体験施設や医療機関等、色々なところにつながってほしいと思います。



【就労体験場所と内容】

	NPO法人しずおか ①パソコン作業(プログラミング・アンケート集計) ②施設管理 ③就労訓練 他	NPO法人小規模多機能ホーム ようこそ ①入浴後の髪の毛乾かし(ドライヤー) ②厨房片付作業 ③フロア・浴室等の掃除 ④介護職サポート(レクリエーション手伝い等)
社会福祉法人Mネット東遠 ①内職・クリーニング作業・オシボリ作業 ②パン・焼き菓子・おにぎりの製造販売	社会福祉法人草笛の会 ①棟内清掃 ②軽作業 ③環境美化	社会福祉法人白翁会 ①各種入浴、浴槽の清掃 ②トイレ・ポータブルトイレ清掃 ③環境整備 居室の清掃、ベッドの清掃
社会福祉法人和松会 ①浴室の清掃 ②廊下、施設内の清掃 ③トイレの清掃	有限会社小笠シェル製作所 ①作業	株式会社セイキ建設 ①軽作業 ②倉庫片付け ③清掃

ひきこもり・不登校無料相談会も行っています!!

問合せ

菊川市半済 1865(プラザけやき内)
 社会福祉法人菊川市社会福祉協議会
 ☎35-3724 E-mail soudan@kiku-syakyou.or.jp

愛犬と一緒にボランティア活動

Q. 現在の活動について教えてください。

災害救助犬静岡でボランティア活動しています。毎週土曜日の午後に訓練をしています。活動しているワンちゃんたちは普通に飼われている犬で、大型犬から小型犬まで様々な犬種がいます。始めたきっかけは、学生時代に見学に行き自分も犬を飼って救助犬ボランティアをやりたいと思いました。始めはお手伝いをしていて、今の犬を飼い始め、訓練を始めて5年くらいになります。

救助犬は飼い主の指示に従って動きます。一番大事な基礎は服従訓練と言う「お座り」「臥せ」「立って」「呼び込み」「遠隔」などがあります。不安定な足場の上や、高い所などに登らせたりする訓練をしています。震災にあったことを想定し作ってある場所で、風の臭いを頼りに「探して・見つけて・吠える」

訓練をしています。犬は人の何倍もの嗅覚を持っているので、人が入った場所の臭いを嗅いで「ここにいるよ」と教えてくれます。そういった練習を毎週土曜日にやっています。

出動連絡が入ると、災害捜索や行方不明の捜索に行き、実際に活動します。他にはイベント（災害時を想定した訓練の様子をお客さんに見てもらおう）に出たりしています。私の犬（あやめちゃん ブードル 女の子5歳）は見習い中なので、そういった訓練をしています。



池本英里香さん
(自治会名:堂山新田)



あやめちゃん

Q. 活動して楽しいことや印象に残っていることがあったら教えてください。

私の犬は、まだイベントに一回しか出たことがありませんが、その時、お客さんが「すごい」という感じで見てくれて、最初は怖がっていたワンちゃんが、嬉しそうな顔しているのを見て良かったなと私もうれしく思いました。



御前崎シーサイドピクニックのイベント会場にて

Q. 趣味や楽しみなことは何ですか。

最近は仕事が終わって家に帰ってから料理をすることが楽しみです。おばあちゃんと一緒に教えてもらいながら作り、少しずつレパートリーも増えてきたのがうれしいです。おばあちゃんが作ってくれる和食は美味しくて、煮物やキンピラなど和食系を中心に教えてもらっています。

Q. これからの目標や、やってみたいことがあったら教えてください。

まだ見習い中なので先輩方のように活躍できるようになればうれしいです。まずはイベントがあるので、練習を頑張ってやっていきたいと思っています。



頑張っています🐾

※皆さんのお近くで笑顔輝いている方がいましたら社会福祉協議会へご紹介ください。

地域サポーター (カート) CARTひらかわ

民生児童委員経験者が中心となって、地域の有志の方々を含め総勢17名で構成された地域サポーターのグループです。

Cartとは手押し車。買い物時のショッピングカートのように、地域のお年寄りや困っている人に少しでも手助けになればと思い、活動しています。

活動内容

①地域にお住まいの一人暮らしの高齢者の見守り活動を行っています。
現在17名の方が対象となっており、メンバーが時々お宅を訪問しています。
そんな活動のなかで、特に推進しているのが「救急医療情報キット」の配布です。
プラスチックの円筒の容器に、血液型、生年月日、電話番号、緊急連絡先等の情報を記入した「救急情報用紙」を入れ、冷蔵庫内に保管しておくことで、万一の救急時に救急隊員がその情報を利用して、迅速な救命活動等を行えるよう備えるものです。又、冷蔵庫と家の玄関に「緑色のシール」を貼っておくことにより、「救急医療情報キット」があることを救急隊員に知らせることができます。
75歳以上の一人暮らしの方、日中お一人で生活されている方等に配布を進め、現在144世帯にキットを配布しています。



②地域で実施される夏祭り等各種イベントに模擬店を出店し、地域の皆さんとのふれあいを大切にしています。又、小学校や公園の草刈り、清掃等の奉仕活動も実施しています。



小笠北小の草刈り・清掃実施



梅まつりでフルーツの模擬店を出店

● 平成29年度 菊川市社会福祉協議会決算報告

平成29年度の決算概要について、次のとおり御報告いたします。

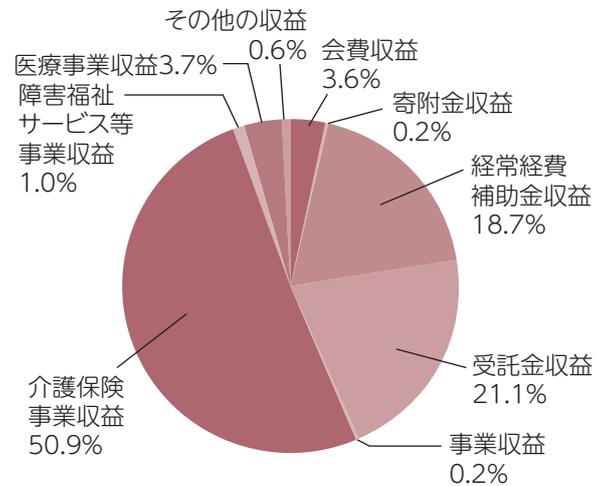
勘定科目

サービス活動増減の部

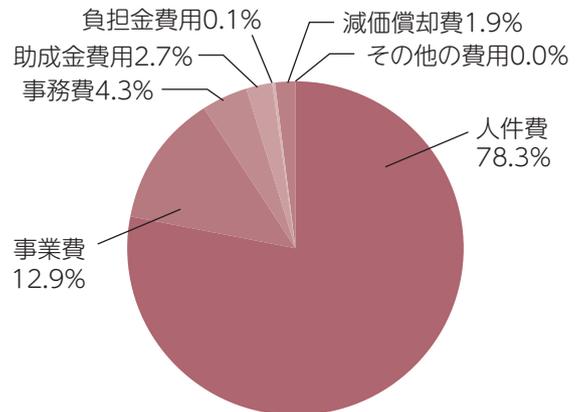
単位：円

収益	決算額	構成比
会費収益	10,608,600	3.6%
寄附金収益	447,148	0.2%
経常経費補助金収益	54,955,607	18.7%
受託金収益	62,037,889	21.1%
事業収益	482,920	0.2%
介護保険事業収益	149,394,896	50.9%
障害福祉サービス等事業収益	3,055,540	1.0%
医療事業収益	10,910,591	3.7%
その他の収益	1,687,235	0.6%
サービス活動収益計	293,580,426	(A)
費用	決算額	構成比
人件費	230,557,741	78.3%
事業費	37,879,906	12.9%
事務費	12,670,312	4.3%
助成金費用	7,822,250	2.7%
負担金費用	364,007	0.1%
減価償却費	5,612,385	1.9%
国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 426,938	-0.1%
その他の費用	0	0.0%
サービス活動費用計	294,479,663	(B)
サービス活動増減差額	△ 899,237	(A)-(B)

収益(サービス活動増減)



費用(サービス活動増減)



サービス活動外収益の部

単位：円

収益	決算額
受取利息配当金収益	13,823
その他サービス活動外収益	3,167,694
サービス活動外収益計	3,181,517
費用	決算額
サービス活動外費用計	0
経常増減差額	2,282,280

特別増減の部

単位：円

収益	決算額
その他の特別収益	0
費用	決算額
固定資産売却損・処分損	2
国庫補助金等特別積立金取崩額(除却等)	0
国庫補助金等特別積立金積立額	180,000
その他の特別損失	0
特別費用計	180,002
特別増減差額	-180,002

当期活動増減差額	2,102,278
前期繰越活動増減差額	97,293,045
当期末繰越活動増減差額	99,395,323
基本金取崩額	0
その他積立金積立額	0
次期繰越活動増減差額	99,395,323

※比率については小数点第2位を四捨五入して掲載しています。

問合せ 総務企画係(☎35-3724)

ボランティアの広場

ボランティアの輪・和・話(三つの“わ”)

「切手収集ボランティア」

毎月第2火曜日の午前中、プラザけやきボランティア室で活動しています。企業や行政などから提供していただいた使用済み封筒から、切手を切り取る作業をしています。おしゃべりをしながらの楽しい作業は、時間があつと言う間に過ぎてしまいます。どなたでも温かく迎えてくれるボランティアグループです。気軽に楽しく活動できますので、興味のある方は是非ボランティアセンターまでお問い合わせください。

問合せ先 ボランティアセンター ☎ 35-3724



点訳ボランティア養成講座 受講生募集

点訳についての基礎と技術を学ぶことができる講座です。

受講後、点訳サークル泉で活動してくれる方も募集しています。

日時 平成30年9月1日・8日・15日・22日・29日(毎週土曜日)

13:30~15:30(全5回開催)

内容 点訳に必要な基礎と技術を学ぶ

対象者 開催日全日参加できる方・初心者の方も歓迎(定員20名)

場所 プラザけやき ボランティア室

講師 点訳サークル泉

受講料 580円(使用テキスト代)

8月27日(月)に障害者支援施設 光陽荘(菊川市潮海寺)でボランティア学習として点訳サークル泉の活動を知ることができる事前講座を企画しています。本講座と合わせて、そちらも参加者を募集しています!

問合せ・申込先 菊川市社会福祉協議会 ☎ 35-3724 (メ切 8月20日)



災害ボランティア支援本部立ち上げ・運営訓練を実施します

今年度も菊川災害ボランティアコーディネーターと協働して災害ボランティア支援本部立ち上げ・運営訓練を実施します。災害ボランティア派遣の流れを体験できる機会です。ぜひご参加ください。

日時 平成30年8月25日(土)

9:00~11:30(小雨決行)

場所 プラザけやき

問合せ・申込先 菊川市社会福祉協議会

☎ 35-3724



参加者募集 各種事業

「フードドライブ」にご協力ください

実施期間
回収場所
希望食品

平成30年8月1日（水）～8月31日（金）
菊川市社会福祉協議会窓口（プラザけやき内）
穀類（お米、麺類、小麦粉等）、保存食品（缶詰、瓶詰等）、インスタント食品、調味料、食用油、飲料（ジュース、コーヒー、紅茶等）、ふりかけ、お茶漬け、のり、ギフトパック（お歳暮、お中元）など、常温で保存が効くもの



（食べ物を寄贈する時の注意）

- ①生鮮食品の寄贈は受け付けておりません。
- ②賞味期限が1ヵ月以上ある食べ物を寄贈ください。
- ③原則未開封の食べ物を寄贈ください。
- ④お米、缶詰、パスタ、そうめん、防災食などが喜ばれます。

問合せ先

菊川市社会福祉協議会

☎35-3724

※その他、未使用・未開封の衣類、日用品

（洗剤・トイレトペーパー・ティッシュ・シャンプー等）も集めています。

ご家庭に眠っている食品を募集しています！
フードドライブ実施中！



フードバンクふじのくに
開催日程：2018年8月1日～8月31日

「フードドライブ」ってなに？

フードドライブとは、家庭に眠っている食品を学校や職場、食品募集受付施設などに集めて、フードバンクに寄付する食品寄付運動のことです。

寄付していただいた食品は行政や社会福祉協議会・支援団体を通じて食べる物がなくて困っているの方々にお渡しいたします。

ふれあい広場「赤ちゃんはいはいレース」参加者募集

今年度も「ふれあい広場」において、「赤ちゃんはいはいレース」を実施します。かわいい赤ちゃんランナーの参加をお待ちしております。

日程 平成30年10月27日（土）13：30～（集合13：00予定）

対象児 菊川市在住で、開催当日に1才未満の乳児
※定員になり次第募集を締め切ります。（先着30名）
※当日申し込みはご遠慮させていただきます。

申込受付 8月13日（月）8時15分より受付開始

問合せ・申込先 菊川市社会福祉協議会 地域福祉係
☎35-3724 FAX35-3202



相談窓口

福祉総合相談

日時 月～金曜日 8：15～17：00

生活困窮者自立相談

日時 月～金曜日 8：15～17：00

心配ごと相談

日時 8月1日（水） 9：00～12：00

8月15日（水） 13：00～16：00

会場 プラザけやき

日時 8月6日（月） 13：00～16：00

8月20日（月） 9：00～12：00

会場 中央公民館

結婚相談

日時 8月3日（金） 18：00～21：00

（受付20：00まで）

8月19日（日） 9：00～12：00

（受付11：00まで）

会場 プラザけやき

※初めての方は写真と印鑑をご持参ください。

ひきこもり、不登校無料相談会

日時 8月6日（月） 13：00～16：00

会場 プラザけやき

予約電話 090-1476-3233